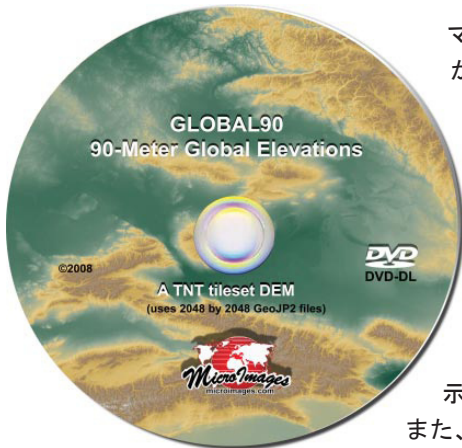


世界 90-Meter 標高データ (SRTM90)



マイクロイメージが配布する 90 メートル世界標高データの DVD は、北緯 60 度から南緯 56 度までの陸地の領域（地球上全陸地の 80 パーセントに相当）の標高データを含みます。この標高データは NASA の Shuttle Radar Topography Mission (SRTM) によって作られており、CIAT 土地利用プロジェクトの Andrew Jarvis 博士と Edward Guevara、Hannes Isaak Reuter 博士 (JRC-IES-LMNH)、Andy Nelson 博士 (JRC-IES-GEM) によって主に水塊やセンサーと反対側の急峻な山の斜面が原因となって起こる不十分なレーダー反射による局地的な空白部を埋める処理が行われています。マイクロイメージはデータをインポートしてモザイクし、JP2 ファイルにリンクした TNT タイルセットを作成しました。タイルセットの構造は、TNT 製品においてどんな表示スケールでもデータセット全部を高速表示できるように最適化されています。

また、小さな個別の JP2 タイルファイル (2048 × 2048 セル) は、JP2 形式をサポートする他のソフトウェアでも使用することができます。データは、セルサイズ 3 秒（赤道で約 90 メートル）の地理座標（緯度経度）で、測地系は WGS84 に準拠しています。損失なしの JPEG2000 圧縮が適用されていて、ファイルサイズを小さくする際、原データを忠実に再現するように保存されています。

この DVD で提供される標高データセットは、TNT 製品で様々な用途に使うことができます：

- 地表面データとして、画像や他の地理データのステレオ表示を行う。
- 地表面データの一部を抜き出して、画像や他の地理データの 3 次元鳥瞰図表示を行う。
- 地形特性処理において、傾斜や方角、曲率データや陰影付きの起伏データを求める。
- 流水解析において、ある領域の流域境界、排水網、関連する多くの属性の計算の他、地形形態学および水文学的特性を求める。
- 可視 / 不可視領域の解析。
- 多くの標準的なカラーパレットやユーザが作成したカラーパレットを用いて、ベクタデータの背景として表示。
- 半透明の起伏陰影ラスタを重ねて、カラー画像を作る。
- ラスタデータの一部を抜き出して、自分の仕事に使う。

データの仕様

データサイズ：7.09GB

圧縮方式：損失なし JPEG2000

形式：セルサイズ 2048 × 2048、GeoJP2 ファイルを使った TNT 独自のタイルセット

データタイプ：16 ビット符号付き整数

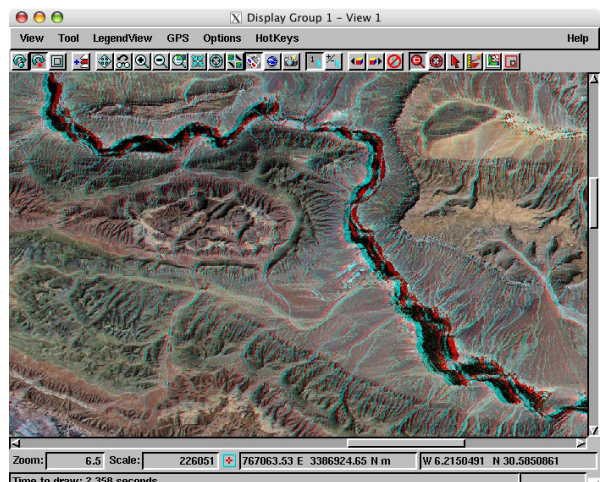
座標参照系：地理座標 / 世界測地系 WGS1984

標高の単位：メートル

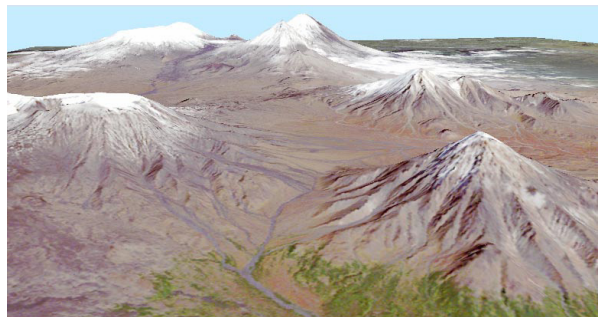
範囲：(左上) N60° 00' 00"、W180° 00' 00"、
(右下) S56° 03' 12"、E180° 06' 24"

セル数：432,128 行 × 139,264 列

セルサイズ：3 秒（公称 90 メートル）



モロッコのランドサット 7 シーン（セルサイズ 30 メートル）のアナグリフステレオ表示。SRTM90 標高タイルセットを地形レイヤとして使用。



カムチャッカ（ロシア東部）の火山群の 3 次元鳥瞰図表示；SRTM90 標高データから一部抜粋した地形の上にランドサット 7 シーン（セルサイズ 30 メートル）を重ねて表示。